



**学校法人 帯広同朋学園
認定こども園帯広東幼稚園**

入園のてびき

2024 年度版

080-0812

帯広市東 12 条南 6 丁目 2

TEI (0155)26-1570

FAX(0155)26-1594

URL <http://www.higashi-kodomo.jp/>



帯広東幼稚園 年間行事

1 学期

4 月 入園式 家庭訪問

5 月 畑作り 参観日 花まつり 避難訓練

6 月 衣替え 内科検診 歯科検診 遠足

7 月 夜のお楽しみ保育 七夕のつどい 盆のつどい

2 学期

8 月 敬老の日のつどい

9 月 いもほり 運動会 消防署見学

10 月 衣替え 個人懇談 避難訓練 報恩講

11 月 発表会 お店ごっこ


12 月 成道会参拝 おもちつき

3 学期

1 月 雪の坂設営

2 月 豆まき 涅槃会参拝 お別れ会

3 月 ひなまつりお茶会 卒園式・終業式



その他、毎月の誕生会
避難訓練、子ぐまクラブ
(交通安全指導)を行なっ
ています。

さまざまな行事・活動を通して、友だちと関わり
自分と同じ命を生きる他者の存在に気づき、さまざまな
困難に向ったとき乗り越えることで生きる力を育みます。

行事ごとに「ねらい」があり、子ども達の育ちのために
ご家庭のご協力をお願いすることもあります。都度にご案内致しますのでよろしくごお願い致します

行事について・・・赤色【】は、保護者の方も参加可能です。詳細は都度にご案内致します。

仏教行事

【花まつり】 4月8日のお釈迦様のお誕生をお祝いします。

園内にて掛図の「花まつり」のお話を見ます。

年長組は、幼稚園代表で稚児衣装を着て5月にパレードと法要に参加します。



【報恩講】 宗祖親鸞聖人のご命日（11月28日）本堂での法要に門徒・列座の皆さんと参加します。

普段、見られない子どもたちの真剣なお参りの姿をみることができます。

この日に向けて、各クラス「ののさま」の絵を描きます。

法話では、幼稚園の保護者向けのお話しの時間もあります。

子育ての役立つ、ほっとできるお話をきくことができます。ぜひ、ご参加ください。



【成道会】（12月8日）ヒマラヤのふもとにあるカピラ国の王子だったシッダルダが、長年の修行の後、お悟りをひらき、お釈迦様となりました。

【涅槃会】（2月8日）お釈迦様は、40年間人々に仏の教えを説かれてきましたが、80歳の2月15日の夜その生涯を閉じられました。その日を偲んで参拝いたします。

*朝の会・帰りの会・食事の際、手を合わせます。

*毎週月曜日、遊戯場で全園児集まり、お参りをします。

*毎月1回、28日本堂でお参りをします。（宗祖親鸞聖人ご命日）

年間行事

行事についてのご連絡は、遅くとも1ヶ月前くらいまでにはお知らせ致します。

なお、あらかじめお渡しする行事予定表から天候・感染症拡大・その他諸事情により変更することもありますのでご承知おきください。

【入園式】 入園・進級を新入園児・在園児ともに喜び合う。

新しい仲間・先生との出会いの日となります。新入児と保護者の皆さまに集まっていただきます
午前保育で「入園式」のみの参加となります

【個人懇談】 4月・秋と年2回、保護者の方にご来園いただき、担任と個別に懇談し、おうちのようす・幼稚園での様子を共有します。

【参観日】 5月と秋に行なっています。各参観ともに、「保育のねらい」のもと実施します。

5月は、初めての参観なのでねらいから逸れ、つい手助けしたくなるかもしれませんが、お子さんの力を信じて見守ってご参観ください。保育（教育時間）がメインの行事です。携帯電話の使用・写真撮影・ビデオ撮影はご遠慮ください。

乳児組の参観日はなく、お子さんの日常の様子を撮影したものをみていただきます。

【遠足】 各学年ねらいをもって企画しています。

5歳～マナーを知り、汽車に乗って遠足に行こう

4歳～自分の足でしっかり歩き、遠足に行こう

3歳～動物園にいて楽しむ



年長汽車遠足
(帯広⇄芽室)

【歯科検診】 園医 川村歯科クリニック 川村信五先生

健康に自分の歯でしっかり食事ができるよう検診をします。4歳からのフッ化物洗口の指導をいただいています。

【内科検診】 園医 進藤内科 進藤敦史先生

健康で元気な身体で過ごせるよう検診をします。

【七夕の集い】

七夕飾りを作り、

楽しく行事に参加し、七夕の由来を知る機会です。



【夜のおたのしみ保育】



年長組が、夜の幼稚園で夕涼みや花火、お友だちとのお楽しみを行います

【プール遊び】

園舎南側に簡易プールを組み立て、各学年の段階に合わせた深さや活動内容で行っています。

危険のないよう、楽しく参加できるよう取り組みます。

※中耳炎・水いぼのあるお子さんは、担任にご連絡ください。



【盆の集い】 盆踊り、お楽しみなど、真夏になる前の一足早い「お盆」です。

「お盆」を通して、遠くから自分へとつながる命を知る機会です。

自分で作った「うちわ」を持って盆踊り。

年長組の手作り提灯にご注目！



【運動会】

クラスで取り組む初めての大きな行事。
それぞれの葛藤を乗り越え、自分と違う相手の
存在を意識したり、協力することを学びます。



<パラバルーン>

<登り棒>

年 長～目標に向かい、一人ひとりの力を発揮し、力を合わせる
年 中～みんなで力を合わせ最後までがんばる
2歳・満3・年少～運動会に楽しく参加する
0歳・1歳～運動会の様子を見て応援する



【消防見学】

年長組が、社会見学で帯広消防署におじゃまします。
見学の最中、出動する場合もあるので、静かにお話を聞き参加する年長組です。

【お店ごっこ】

お店の内容・品物など自分たちで話し合い、決めていきます。品物づくり（制作）・売り買いのやりとり、呼びかけ（言葉）・お買い物のお金を大切に使う）などたくさんの要素とさまざまな楽しみがある行事です。

【発表会】

年 長～クラスで話し合い、みんなで作りあげ、目標に向かい取り組み達成感をもつ
年 中～目標に向かい、一人ひとりの力を発揮し、楽しく参加する
2歳・満3・年少～お友だちと楽しく参加する
0歳・1歳～運動会の様子を見て楽しむ



<劇あそび>



<うた・合奏>



<劇あそび>

*クラスの仲間意識も深まり、友だちと一つの目標に向かい取り組むことで、個々も集団もググッと成長します。

【おもちつき】 アレルギーの方は、ご相談ください。きねを持ち、白でお餅をつきます。
あんこもち、きなこもち、お雑煮とおもちづくしの楽しい一日です。

【豆まき】

12月から年長組が、はりこのお面をつくり鬼に変身・・・
みんなで豆まきをして年長組の鬼をやっつけます。



特製鬼ランチ

【お別れ会】

一年生になる年長さん、一つ大きい組になる0・1・2・年少・年中組。3月の卒園を迎えるにあたり、みんなで大きくなったことを喜び、お祝いします。

【ひなまつり・お茶会】

春の訪れを喜び、お茶（抹茶）をたて、ひな祭りをお祝いします。



【卒園式】

年長組の卒園、在園児の修了・進級をお祝いします。

親子でそして、一緒に過ごした仲間と大きくなったことを喜び合う一日となるよう、保護者の皆さんにもご参加いただいています。バスの運行、全園児午前保育で「卒園式」のみの参加となります。

- * 行事の中で代表をするお子さんもいますが、回数に限りがあるため、代表にならないお子さんもいますのでご了承ください。
- * 行事につきましては、園の運営・感染症の状況・天候などにより、内容の変更・延期・中止などの場合もあります。その際にご連絡致します。
- * 行事の内容により保護者の方のお手伝いをお願いする場合があります。

【その他】 *さまざまな経験、出会いを通じ、成長や学びの機会をもっています。

* 体育活動（年長・年中組）

満3歳、3歳、4歳クラスは、歩く・走る・跳ぶ・ぶら下がるなど基本的な、動きや粗大運動を行ないます。その基礎をもとに、年中・年長組では年間を通して、カリキュラムに沿った専門的な体育指導を行なっています。指導の中では、ただ運動をする、出来るようになるだけでなく、心を育くみ・達成感もてるような活動を目指します。

指導・・・グローイングカンパニー

体育指導責任者・・・幼年体育振興協会認定幼少年体育指導員 菊地 伸 先生

* 手話

職員とろう者の方との出会いや交流が始まりました。言葉や手話がなくても、年齢や障がいの垣根を越え、心と心の交流ができる。その実感を子どもたちに伝えたいという願いから、手話の取り組みを始めました。手話で自分の名前を自己紹介やあいさつ、歌の発表を行なっています。

* 老人福祉施設訪問

「アメニティ帯広」「鳳悠」など、老人福祉施設を訪問させていただき、交流をさせていただいています。緊張してお出かけしていきませんが、訪問先の皆さまから笑顔と優しさをいただき、帰りは元気いっぱい帰ってきます。



* 地域の方との交流

「七夕の集い」「盆の集い」「おもちつき」「ひなまつり・お茶会」などの行事に近隣の町内の方たちと交流させていただいています。そのつながりで、お散歩のときに声をかけていただくことや交流を通して仲良くおつき合いさせていただいています。



* 異年齢の交流

4月の対面式をはじめ、年長組が自発的に朝・帰りの準備をお手伝いしたり散歩と一緒にいたり、給食の時間を一緒にとったり、遊ぶ機会を持てるよう関わっています。優しいお兄さん、お姉さんに憧れを持ち、年長になった時、同じように年下の子とかかわるようすがあり、異年齢交流によって自分の存在に気づくことができます。

* 外遊びについて

幼稚園では、戸外遊びや散歩など外での活動が多いです。暖かくなると、砂遊び泥あそび、水あそびなど汚れる活動もあります。

東幼稚園では、この時期にしかできない経験・体験を行っています。

幼稚園への登園は、汚れても良い服装で登園させてください。スカートなども裾が、汚れる、遊具に引っかかってしまうなど危険です。活動的に行動しやすい服装で登園させてください。

汚れて着替えた服も持ち帰りますので、お洗濯をお願い致します。

* おむつについて

乳児クラスでのおむつは、2歳までに外すことができるようご家庭と協力のもと行っております。

新入の幼児クラス（3歳以上）につきましては、ご家庭で入園前にトイレトレーニングを行い、おむつがはずれてからご入園いただきますようご協力ください。

トレーニング中のお子さんもトレーニングパンツで登園し、パンツに移行できるようご協力ください。

なお、おむつの処理は感染症予防の点から、幼稚園で業務用ごみとして処理しております。

※感染症など、状況により、予定通り行事が実施できない場合もありますので、あらかじめご承知ください。その際は、都度にご連絡致します。

※年間行事予定表は、新年度になってからの配布となりますのでご了承ください。

※行事の内容についてお問い合わせもお受けしますので、ご遠慮なくお聞きください。

ご用意していただくもの



(持ち物・その他)



入園までにご準備ください。

組名、氏名はすべてのものにわかりやすい場所に大きな字で書きましょう。



自分のものがわからなくなるとお子さんが不安になります。

また、物の管理や大切に扱うことの第1歩です。


※ お子さんの持ち物や制服・スモック・帽子など、名前以外必要以上の装飾などは避けてください



◎ 全学年共通

キッチンパック	ティッシュペーパー (5個入り)
着替え (靴下、パンツなどの小物) や濡れたもの、保育の遊びで使用します 	毎年、年度初めに準備くださいますようお願い致します。 
災害用水	
園でも数日分の用意はありますが、500mlペットボトルを一人2本、年度初めにご準備ください。3月に持ち帰りますので、新年度になりましたら新しい (消費期限の長い) ものと交換して4月に持たせてください。また、夏季熱中症対策のため水筒を持参いただいておりますが、忘れた際はこちらの水を使用いたします。使用后、連絡いたしますので補充してください。	

◎ 0歳児・1歳児に必要な物について

持ち物	数	内 容
ストローマグ	1 個	毎日持ち帰りますので、消毒して翌登園日に持たせてください。持ち帰りましたら、ストロー・吸い口の確認と消毒をお願い致します。
おしぼり	2 枚	乾いたものを 1 枚ずつビニール製の入れ物に入れて毎日、持たせてください。園で濡らし、食事およびおやつの際に使用します。入れ物、おしぼりに名前をつけてください。
お尻ふき	1パック	なくなりましたら連絡しますので補充してください。
(離乳) 食事用スタイ	数 枚	毎日持ち帰ります。翌日、新しい物を持たせてください。表から見てわかりやすいところに記名してください。ナイロンのような防水性の物をお願いします。市販のものでも構いません。
バスタオル	2 枚	肌掛け用・敷布用として使用します。大判サイズをご用意ください。名前をつけてください。持ち帰った場合、洗濯をして翌登園日に持たせてください。
着替え袋 	1 個	きんちゃく型が使いやすいです。大きさはたて(40cm)×よこ(30cm)ひもの長さ60~70cmを輪にして作ります。大きすぎる袋や長すぎるひものは床につき汚れやすくなります。名前を見えやすいところに付けてください。(肌着二枚、洋服二枚、ズボン一枚、靴下1組)

※おしぼりとエプロンをセットにしてジップロック等のビニール製の袋に入れたもの、2セットをきんちゃく袋に入れてご持参ください(給食用とおやつ用になります)

※おやつは満1歳から提供になります。

<オムツについて>

オムツは、処理用のキッチンパックに一枚ずつ入れて、オムツ用引き出しに入れてください。引き出しを毎日ご確認ください、随時オムツの補充をお願い致します。

オムツにも一枚ずつ名前の記入をお願い致します



<連絡帳・透明ファイルについて>

一日ごとにお子さんの様子を記入して頂きます。

園からもお便りしますので、確認して頂きましたら、押印又はサインをお願い致します。

*連絡帳、透明ファイルに名前の記入をお願い致します




<名札について>

背中側につけて頂きますようお願い致します。

もし嫌がる場合は、毎日持ってくるカバンに付けて頂いても構いません。

◎ 2歳児に必要な物について



持ち物	数	内 容
給食袋	1式を巾着に入れて持たせてください	スプーン、フォーク 食事エプロン（首・腰の部分にゴムをつけます） → ランチマット（1枚）、キッチンパック（1枚）
おしぼり	2枚	乾いたものを1枚ずつビニール製の入れ物に入れて毎日、持たせてください。園で濡らし、食事およびおやつの際に使用します。入れ物、おしぼりに名前をつけてください。
上靴 	1足	室内で使います。ズック靴が履きやすいです。ひも靴はご遠慮ください。厚底のものは足首をくじくことがありますので避けた方が良いでしょう。かかとに名前を書いてください。
水筒 (夏)		園外にお散歩など行くことが多いため、夏になりましたら毎日使います。コップタイプのものではなく、ストロー付きのものでお願い致します。中身は、水か麦茶です。
バスタオル	2枚	肌掛け用・敷布用として使用します。大判サイズをご用意ください。名前をつけてください。持ち帰った場合、洗濯をして翌登園日に持たせてください。
着替え袋 	1個	きんちゃく型が使いやすいです。大きさはたて（40cm）×よこ（30cm）ひもの長さ60~70cmを輪にして作ります。大きすぎる袋や長すぎるひもは床につき汚れやすくなります。名前を見えやすいところに付けてください。
コップ 	1個	コップで水を飲んだり、うがいに使います。 ※巾着にいれて持たせてください。
お尻ふき	1パック	なくなりましたら連絡しますので補充してください。

※2歳児クラスでは、お子さんの月齢に合わせ、トイレトレーニングを始めます。

<透明ファイルについて>

毎日ご持参ください。おたよりをなどあった時にファイルに入れ持ち帰りますので、降園後確認ください。透明ファイルに名前の記入をお願い致します

<名札について>

お子さんの左胸につけてください。もし嫌がる場合は、背中側につけて頂いても構いません。嫌がる場合は、職員までお知らせください





<オムツについて>

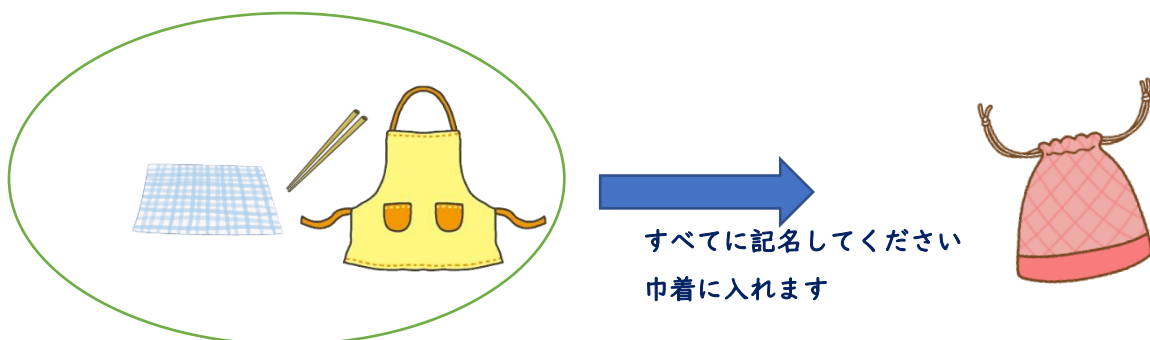
オムツには、1枚ずつ名前の記入をお願い致します。




（丸めた際にも名前が見えるよう、お尻側のテープの下に大きくお願い致します）

お子さんのオムツ用引き出しを毎日ご確認いただき、随時オムツの補充をお願い致します

◎ 満3歳、3歳、4歳、5歳 共通で用意していただきたいもの

持ち物	数	内 容
 上 靴	1足	ズック靴が履きやすいです。ひも靴はご遠慮ください。厚底のものは足首をくじくことがありますので避けた方が良いでしょう。
汗拭きタオル 	1枚	フックに掛けられるよう、ひもをつけてください。(手ぬぐいタイプのもの) 汚れた時や毎週金曜日に持ち帰ります。翌週の月曜日に持たせてください。
コップ	1個	コップで水を飲んだり、うがい、歯磨きの時に使います。 コップ・歯ブラシを巾着に入れて持たせてください。 ※現在、コロナ対策の為、歯磨きは中止しています ＊コップは、プラスチック製で お子さんの使いやすい物をお願い致します。 
給食セット		
エプロン (満3歳3歳・4歳)	数 枚	給食・おやつの時に使用します。 腰と首の部分に幅広ゴムをつけてください。 わかりやすい場所に名前をつけてください。 
(5歳) 	数 枚	首の部分は幅広ゴムをつけ、腰のひもは腰をひと回りし、前でリボン結びができる長さのひもをつけてください。 左右違う色のひもにするとお子さんが結ぶときにわかりやすいです。 毎日、きれいなものをもたせてください。 ＊手先の活動・リボン結びの練習を日々の活動で、できるようにします。
ランチマット	数 枚	給食・おやつの時に使用します。名前をつけてください。 お子さんがたたんで片づけます。お子さんたたみやすい大きさでお願いします。 毎日、きれいなものをもたせてください。
おしぼり (満3歳)	1 枚	乾いたものを入れ物に入れて毎日、持たせてください。 園で濡らし、食事およびおやつの時に使用します。 入れ物、おしぼりに名前をつけてください。
はし・スプーン 他 ＊箸を正しく持つことは、鉛筆を持つことにつながります。		箸はプラスチックのものよりすべり止めのついた木製のものが良いでしょう。ケースや箸の一本づつに名前をつけてください。 ※エジソン箸など矯正箸は、使用不可です
替えのマスク	1箱	



持ち物	数	内 容
道具箱  (横幅は 12 cm 程度)	1 個	ティッシュなどの空き箱を使い作ります。表に包装紙や布などを貼ると ① 箱が丈夫になる ② 子どもが自分のものとわかる という利点があります。名前を見えやすい所につけましょう。カバンと一緒に、お道具箱にしまうため幅広でないものをお願いします。
のり布巾	1 枚	のり専用のための、タオルハンカチを持たせてください ハンカチと間違えないよう大きく のり用 と書いてください
のり台 15 cm  15 cm	1 枚	下敷き、厚紙などで作ってください。のりがついた時に、濡れたのり布巾で拭きます。紙の場合、濡れてもいようにラミネートなどしてください。(15 cm×15 cmくらい)
着替え袋 	1 個	きんちゃく型が使いやすいです。大きさはたて(40 cm)×よこ(30 cm)ひもの長さ 60~70 cmを輪にして作ります。大きすぎる袋や長すぎるひもは床につき汚れやすくなります。名前を見えやすいところにつけてください。 レジ袋を入れてください(汚れたり濡れたりしたものを入れます)
水筒(夏)		園外にお散歩など行くことが多いため、夏になりましたら毎日使います。中身は、水・麦茶、スポーツドリンクも可です。

<冬制服> *掛け紐をつけてください *名札は左胸につけます



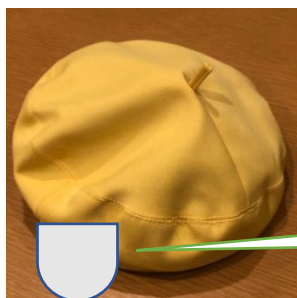
<ポケットについて>

ハンカチ・ティッシュをいれます。
落ちやすいのでポケットにはスナップ
やマジックテープをつけて下さい。

・制服のポケットには、ハンカチ・ティッシュを入れて登園してください

<夏制服>6月から9月の期間は夏制服の着用となります。近くなりましたら、お知らせ致します。

<制帽>



掛け紐をつけてください

徒歩通園・バスバッチをつけます(左側)

・登園時、着用致します(6月、10月 衣替えの際は、別途ご案内します)

<名札について>



お子さんの名前を油性ペンで
わかりやすくはっきりと記入
してください

<登園時の持ち物>

リュックの中には…

- ・給食セット
- ・おたよりばさみ（連絡帳・シール帳）
- ・コップ（巾着にいれます）

*スモック、汗拭きタオル（週末に持ち帰り、週初めに持参してください）

- ・バス、徒歩バッチはベレー帽の左側につけてください
- ・名札は制服左胸につけてください
- ・おじゅずはリュックサックの横の金具など、お子さんが出し入れしやすい所につけてください

園で汚れた衣類等は、こちらのリュックに入れて
持ち帰ります。

荷物が多い時の場合の為に、薄手のエコバックを
リュックに入れて頂き持ち帰りしたいと思います。



リュックサック
に掛け紐をつけ
てください。

リュックサックは、お子さんが中身の出し入れを
しやすいよう、開口部分が大きく開くタイプであ
るものや自立するタイプが使いやすいですよ！

<おたよりばさみについて>

*おたよりばさみには、シール帳・お手紙等が入っています。毎日、お手紙等の確認をお願い致します。

*こども達が出し入れするため、慣れないうちは他の子と入れ違う事があります。

その際は、お手数ですが園にお伝え頂き、翌日そのままお子さんに持たせて下さいますようお願い致します。

持ち物と服装

*3・4・5歳

- 1、共通の制服（夏・冬）、スモック、制帽、クラス帽子を購入していただきます。（おさがり可）
- 2、制服～お参り、行事、園外保育などに着用します。
 - ・ 毎日の着替えてボタンの掛け外しをし、手先を使うことや着替えた服の裏返しを直すなど毎日の積み重ねで身に付けていきます。
 - ・ 身支度を整える、場にあった服装に着替え、心を整えるという意味合いがあります。
 - ・ 園外保育の際、職員が把握し、迷子などを防ぎます。
- 3、制服から私服・スモックに着替えた場合、ポケットにハンカチ・ちり紙を入れ替えます。ポケットがついたズボンや服を着せてください。

*全学年共通

*ご遠慮ください

● プレゼントの交換

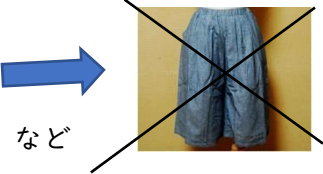

- ・保護者同士の入園・卒園のプレゼント・旅行のお土産・お祝い・園の徴収している以外のお金など、保護者同士のやり取りの物品を園でお預かりしてお渡しすることはお控えいただいております。

理由は・・・大切なものを

- ・間違った相手に渡してしまう。・お預かりしたものを破損・紛失する。
- ・お願いされた期日に渡せない。 などの間違いが起こるとご迷惑をお掛けしてしまいます
- ・職員へのプレゼントなどのお気遣いも無用です

● 園児へのお土産

- ・特に食べ物の場合、食物アレルギーのお子さんが間違っって口にしてしまう恐れがあります。

- 1、動きやすい服装で登園させてください。
- 2、アクセサリ、ボディシール、カチューシャ、髪留め（ピン）、虫よけブレスレットなど、紛失・破損など、ケガや活動の邪魔になりますので禁止です。
- 3、活動、発達の妨げ、けがの原因になる可能性のある服装例。
ガウチョパンツ/ロングスカート/ロングワンピース/スカーチョ など
タイツ（上靴を脱いで活動する際、すべって危険）
サスペンダー/オーバーオール/サンダル
硬質ものや鋭利な飾りのついた髪飾り/ベルト/
帽子を被ることのできないような大きなりボン
 コードストッパーの付いたジャンパー

※遊具に首が引っ掛かり死亡した事故の例も報告されておりますので、ご協力ください。

- 4、幼稚園で砂あそびや泥あそびなどの機会があり、絵の具など制作の際、靴や洋服・パンツなど汚れることもあります。お洗濯など汚れたまま持ち帰りますのでご了承ください。身体が汚れた場合は、洗ってから帰宅しますがお家でも再度、お風呂に入るなどしてください。

5、下痢、吐くなどした場合、感染症を前提に処理します。

洋服など密閉しそのまま持ち帰りますので、高温・消毒などお家でのお洗濯をお願いします。

6、2歳以上は、ロンパースを着用して登園するのはお控えください。

7、サンダル、スリッパ、ブーツでの登園は避けてください。

8、名前は、はっきりと・・・・・・・・

購入いただく教具はすべての園児に共通のものです。名前がない場合、お子さんが困ります。

見えやすいところに大きく必ず名前をお書きください。

お子さんの持ち物にも必ず記名してください。対のもの（靴下など右・左）は、両方につけてください。

9、幼児はハンカチ・ちり紙は・・・・・・・・

常時、制服のポケットに入れておきます。替えのハンカチ・ちり紙を園かばんの中に入れておいてください。ポケットのついたズボンを、はかせてください。

※ポシェットは、使用禁止です **※ちり紙の匂いつき、模様入りは持たせないでください**

10、おもちゃ、おやつなどの食べ物、その他不要な品物は・・・・・・・・

幼稚園におもちゃなど持たせないようにしてください。

園かばんにマスコット、キーホルダーなどは付けしないでください。

11、上靴、外靴について

お子さんはすぐ大きくなるため、負担もあるかもしれませんが、靴はお子さんの足に合ったサイズのものをご準備ください。

大きすぎても小さすぎてもお子さんの足の成長、日々の活動の支障になります。

- 健康・清潔について
- ご家庭への連絡について
- ケガ・安全について



健康・清潔について

*体調について

登園に際しましては、お子さんの体調にご配慮の上、お気づきの点などありましたら、担任か受け入れの教諭にお伝えください。

健康に登園しても、保育中に体調不良などの次のような状況が生じた場合、早めにお知らせしお迎えをお願い致します。

①平熱以上の発熱や全身症状を見て、熱が高くなくてもお子さんが、健康に保育生活を送れない状態と判断した場合

②持病が悪化するようすの疑われる場合

③下痢・嘔吐など感染性の疑いの症状、出席停止の感染症の疑いの場合

※保護者のかたがすぐに対応できない場合は、ご相談ください

※病気や怪我の後に登園される際は、医師に「幼稚園に通っている」旨をお伝えいただき、登園しても良いかどうかをお確かめください

※持病のあるお子様は必ず入園時にお知らせください。(アレルギー、けいれん、心臓病、喘息他)

*感染症について ○病気の種類によって多くの園児にうつります

①感染症と診断された時には、他の子にうつりますのでお休みいただきます。完治して登園される場合は、かかりつけの医師に登園の可否をお尋ねください。必要に応じ、当園が可能である旨の医師の意見者等を提出いただく場合があります。

②感染症がでた場合は、お知らせいたします。同じような症状で病院にかかる場合は、幼稚園で診断されたお子さんがいる旨をお伝えください。

③集団生活では、感染が早いため症状が出ている場合は、早めの受診をし、診断されたときは他のお子さんにうつりますので、お休みください。

④登園基準については、別紙「主な学校感染症一覧表」をご確認ください。

⑤学校伝染病と診断された場合は、ただちに幼稚園に連絡してください。幼稚園にあります「診断報告書」を提出していただきます。提出する際は、学校伝染病にて通院したという証明になるもので 1) 薬袋の表書きの部分、2) 診療代金の領収書、3) 診察券 のいずれかの一つをコピーまたは、切り抜き、診断報告書の裏面に添付してください。

*清潔について

- ・ 感染症・虫歯予防のため、園ではうがい手洗いの指導を行なっています。ご家庭でも、一緒に習慣づけてください。4歳からはフッ化物洗口を行なっています。(希望しない場合は、お水でうがいの練習を行ないます)
- ・ コップ、ハンカチは個人のもので使いますので、毎日清潔なものに取り替えてください。
- ・ 爪は長すぎると不衛生で遊びなどの際、危険を伴いますので、毎日点検してください。
- ・ 上靴は、避難訓練その他の理由で持ち帰ります。靴のサイズ、汚れなどご確認ください。

給食・食育 「食べることは生きること」

<ねらい>

0歳～離乳食から固形食へ。さまざまな味や食感を知る。

1、2歳～食べることの楽しさを実感する

3歳～たのしくみんなで食事をする

4歳～みんなで食事をしながら食事のマナーを知る

5歳～食事のマナーを守り、好き嫌いせずよく噛んで食べる

以上のようにねらいに沿って、給食指導を行なっています。「食べることは生きること」であり、子どもたちの身体はもちろん、心をつくる大切な糧と捉え、子どもたちも作物を育てる、調理するなどの機会を取り入れ様々な「食育活動」を行なっています。

【野菜作り・収穫】 私たちは、米・肉・野菜・魚などたくさんの命に支えられ生きています。様々な作物を植え、感謝することやお花や作物を植え、生長を喜び、収穫を楽しみます。作った野菜を調理し美味しくいただきます。



すいか



とうきび



お米の収穫



いもほり

オクラ



サケの解体



その日の給食のトッピングになりました♡

乳児は、パンの提供はしていません。すべての食材には火を通してあります。

パンの提供は、3歳から時機を見て提供するようにしています。3歳以上の果物は、生で提供しています

食器は、食器洗浄機・高温食器乾燥機で滅菌した陶磁器を使用しています。

食物アレルギーのお子さんはご相談いただき、アレルギー除去食のお子さんは、お弁当持参などでお願いする場合があります。

《お願い》

- * お家でも食事の際、お子さんとしっかり噛んで（咀嚼）食べることを一緒にしましょう
- * 食具の使い方、座って食べるなどマナーについても取り組みましょう
- * 朝ごはんを必ず食べましょう（一日の始まりのエネルギーです!）

～ 食事だけでなく、生活に必要で大切なことはおうちだけ、園だけでは学べません。
一緒に取り組んでくださいますようご協力ください

<お子さんの体調不良によるお迎えのお願いについて>

園生活を送る中で様々な環境により、ストレスやウィルス、感染症などにより、体調を崩すお子さんがいます。年齢が低ければ変化も大きい場合があります。例えばアレルギーが疑われる症状、発熱しても家庭に帰ってから解熱するなど、園で症状が出てもご家庭で緩和する場合があります。

具合が悪い時に、一番に側にいてほしいのはお父さん・お母さんです。保護者の皆様におかれましては、お忙しいこととは思いますが、お子さんの健康・安全を考えお迎えをお願いする場合がありますことをご承知ください。

● 次のような状況の場合、ご連絡しています・・・

- ① 熱性けいれんのあるお子さんは、保護者の方と話し、注意すべき体温の場合
- ② 下痢、嘔吐が繰り返しある場合
*脱水症状、体力減退など集団活動に支障が見られる場合
- ③ アレルギー症状
*アレルギー症状が続く場合、その他諸症状が（下痢・嘔吐・アナフラキシーショックなど）懸念される場合
- ④ 風邪の諸症状がひどい場合
- ⑤ 高熱の場合
- ⑥ その他、お子さんの状況をお伝え・把握するため

● すぐに連絡をしてお迎えをお願いする場合がありますが、総合的に判断しお迎えをお願いしております。

- ①検温 ②便や尿の状態 ③普段お知らせいただいている平熱との変化
- ④お子さんの機嫌 ⑤部屋の気温 ⑥午睡の状況 ⑦食事のようす他

● お迎えまでの間について

- ①体調の観察 ②水分補給 ③（昼食時間の場合）食事をとるなど急変に備え、個別に別室で対応してお待ちしています。

※発熱後、すぐに登園できない感染症などありますので、医師の指示に従ってください。また、翌日症状がなくても発熱後は、一日経過してから登園するようにお願い致します。

<予防接種について>

乳幼児期に様々な予防接種を受ける場合が多いことと思います。

また、インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症など、毎年受ける予防接種もありますが、接種につきましてのお願いです。

- 予防接種を受ける場合は、お知らせください。体調の変化に注意し、生活するように致します。
- 予約の際は午後の日程で早退するなど、接種後はご家庭で体調を見ていただき、変化がなければ翌日登園ください。
- 予防接種により、体調の変化がみられる場合があります。翌日に副反応が出る場合もありますので、その際は、お迎えをお願い致します。

*健康診断・歯科検診

事前に検診日をお知らせいたしますので、お子様の病気のこと健康のことを園にお伝えいただければ、園から嘱託医の先生にお聞きすることもできます。検診の結果は、個別にご家庭にお知らせ致します。

くすりについて

*薬を飲ませて欲しいときは・・・

○服薬依頼書をご提出ください。その場合、印鑑が必要となります。

- ・ 数日分まとめて書いていただけますが、週をまたぐ場合は、あらためて新しい用紙に記入してください。
- ・ 服薬依頼書がない薬については、飲ませることができませんので予めご了承ください。
- ・ 主治医の相談を受ける際、日中（幼稚園にいる時間帯）の園では原則として薬を使用できないこと「子どもが園にいる間に投薬が必要か」お聞きください。

*保護者のかたへ

- 1, 薬は幼稚園では本来投薬はできません。処投薬の際は、保護者が来園し投薬をお願いします。緊急且つやむを得ない理由で、保護者が登園できないときは、保護者と園側で話し合いの上、園の担当者が保護者が変わって与える場合があります。この場合は、万全を期するため「服薬依頼書」に必要事項を記入の上、薬に添付して園に手渡してください。
- 2, 薬は、お子さんを診察した医師が処方し、調剤したもの、あるいはその医師の処方によって薬局で調剤したものに限りです。
- 3, 保護者の個人的判断で持参した薬は、園として対応できません。
- 4, 座薬の使用は、行ないません。やむを得ず使用する場合は、医師からの具体的な指示書を添付してください。なお、使用にあたっては、その都度保護者にご連絡致しますので、ご了承ください。
- 5, 「熱が出たら飲ませる」「咳が出たら・・・」「発作が起こったら」というように症状を判断して飲ませることはできませんので、その都度保護者にご連絡することとなりますのでご了承ください。
- 6, 慢性の病気（気管支喘息、てんかん、糖尿病、アトピー性皮膚炎などのように経過が長引くような病気）の、日常における投薬や処置は、お子さんの主治医に指示に従うとともに、保護者・幼稚園の連携が必要です。

*座薬・エピペンについて

園では、保育者による園児への座薬の使用は、行ないません。但し、熱性けいれん・てんかん等の持病をお持ちのお子さんに関しましては、主治医の指示のもと、緊急の場合に備えて座薬をお預かりすることが可能な場合があります。

また、アレルギーのお子さんでエピペンを処方されたお子さんに関しましても同様にご相談ください

おもな学校感染症一覧表

もしかかったら・・・
お休みして下さい。



一覧にあげた病気は、学校感染症といわれ、たとえ軽症でも登園できません。以下の場合は、幼稚園に連絡をしてください。
その後は、医師の指示に従い完治してから登園してください。
右の用紙に記入し、病院のレシート・薬袋(いずれもコピー可)のどれかを裏に貼り必要事項を記入の上、お子さんに持たせてください。

○第1種学校感染症

治癒するまで出席停止

H24年 4月改訂

エボラ出血熱・クリミアコンゴ出血熱・バスト・マールブルグ病・ラッサ熱・急性灰白髄炎・コレラ・細菌性赤痢・シフテリア・腸チフス・バラチフス

○第2種学校感染症

学齢期に多い伝染病

病名	出席停止	主な症状	侵入経路	潜伏期間	伝染可能期間	予防方法	好発季節
インフルエンザ	発症後5日経過し、かつ解熱した後2日を経過するまで	急な発熱、頭痛、関節痛、全身倦怠感、咳、鼻水、のどの痛み	飛沫	1～3日	発病後3～4日	うがい、手洗い、マスク、予防接種(任意)	冬 12～3月
百日咳	特有の咳が消失するまでまたは5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで	コンコンという短く激しい咳が続く	飛沫	1～2週間	発病後28日	予防接種	夏
麻疹(はしか)	解熱後3日を経過するまで	発熱、咳、鼻水、目やに、結膜充血、頬の内側にアザ(白斑)ができる。発熱後4日目より皮膚に発疹	飛沫	10～12日	発疹の出る5日前～後4日	予防接種	冬～春
流行性耳下腺炎(おたふく)	耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫脹が発現した後5日を経過し、かつ全身状態が良好になるまで	37～38℃の発熱。片側～両側のあごの後ろが大きく腫れて痛む、食欲不振、嚥下困難	飛沫	1～2週間	発病7日前から発病後9日	患者の隔離、予防接種(任意)	冬～春
風疹(3日ばしか)	発疹が消失するまで	発熱、発疹、耳の後ろ・首・脇の下などが腫れる、咳、結膜の充血	飛沫	2～3週間	発疹のてる7日前から、てた後の7日間	患者の隔離、予防接種	春～夏
水痘(水ぼうそう)	全ての発疹が痂皮化するまで	水疱のある発疹が体中に次々できる。かさぶたになり、先に出たものからなおっていく。	飛沫・直接	2～3週間	発疹のてる1日前からてた後の6～7日	患者の隔離、予防接種(任意)	冬～春
咽頭結膜熱(プール熱)	主要症状が消失した後、2日を経過するまで	発熱、のどの痛み、結膜の充血、首のリンパ節の腫脹	結膜接触・汚染物	5～7日	発病後2～3週	水泳禁止、洗眼	夏～秋
結核	伝染のおそれがなくなるまで	初期は自覚症状無し。X線で見られることが多い。疲労感、寝汗、微熱、体重減少、肩こり、咳、たん	飛沫	1～2ヶ月		BCG接種 X線による早期発見。栄養と休養	なし
髄膜炎菌性髄膜炎	伝染のおそれがなくなるまで	高熱、頭痛、嘔吐、頸部硬直 早期の治療が必要	飛沫	2～5日		早急な治療、保健所への届け出義務	なし

○第3種学校伝染病

ただし第3種のその他の感染症については病気が治癒していなくても診断によっては出席停止とならない場合もあります。医師の指示に従って下さい。

流行性角結膜炎		眼の異物感、涙がよく出る。目やに、結膜の充血	結膜接触・汚染物	5～7日	発病後2～3週	水泳禁止、患者のさわったものを消毒する。手洗い	春～夏 5月頃
急性出血性結膜炎		眼の痛み、きつい充血、出血してくる	結膜・汚染物	1～2日	発病後5～7日	患者のさわったものを消毒する。手洗い	春～夏
腸管出血性大腸菌感染症(O-157)		激しい腹痛、水様性の下痢、嘔吐、吐き気	経口	3～8日		手洗い・加熱消毒	
その他の感染症		症状により学校医、その他の医師において伝染のおそれがないと認められるまで					
ヘルパンギーナ		高熱(38～39℃)ののどの痛み、発赤、のどの奥に小さな水疱疹、潰瘍	飛沫	2～7日	発病後2～3日	外出を避ける	夏
溶連菌感染症		高熱(39℃)発疹、扁桃の発赤や腫れ、のどの痛み、いちご舌	飛沫	2～5日	治療開始後24時間	うがい、手洗い	
マイコプラズマ感染症		発熱、乾性の激しい咳が続く、のどの痛み、胸部レントゲン陰影	飛沫	2～3週間	急性期	マスク	
伝染性紅斑(リンゴ病)		両頬に少し盛り上がった麻疹様疹の発疹、手足に網目状の紅斑、発熱	飛沫	10～20日	発疹のてる1～2週間前の数日間		冬～春
手足口病		軽い発熱(2～3日)小さな水疱が口の中や手足にできる	飛沫	2～7日	症状のある間	手洗い、消毒	夏
RSウイルス感染症		発熱、鼻水、咳、喘鳴、呼吸困難	飛沫・接触	2～8日	症状前～3週間	手洗い・うがい	冬
感染性胃腸炎(ノロウイルス他) 流行性嘔吐下痢症(ロタ)		発熱、腹痛、下痢、嘔吐・便が白くなる(ロタ)	経口・飛沫	1～3日	症状がある間	手洗い・消毒	
アタマジラミ・伝染性軟属腫(水いぼ)・伝染性膿痂疹(とびひ)							

食事の提供について

子どもの年齢及び発達などに応じ、昼食及び間食の提供を行いません。

* 食事をとる環境

- ・ 食事は、各クラスでとります。0、1、2 歳児は、落ち着きのある家庭的な雰囲気を感じ、子ども一人ひとりの発達やその日の体調、情緒に合わせ適切な提供を心がけます。
- ・ 3、4、5 歳児は、集団で食べる喜びを感じる環境に配慮し、自ら食を営む力につながるよう、準備から片付けまでの習慣が身につくことを目指した援助を行いません。

* 食事の内容

- ・ 当園の栄養士が立案したメニューに基づき、自園での完全給食となります。栄養面・健康面に配慮し、素材や産地、乳幼児に相応しい刺激を抑えた味付け、安心安全な食事の提供を行いません。
- ・ 旬の食材や地元食材を使ったメニュー、伝承文化や行事とつながったメニューなども取り入れています。午後の間食には、乳幼児にあったおやつをなるべく取り入れ、夕食までのエネルギーをサポートします。献立は、給食日よりお伝えし、健康についての記述もありますのでご参考にしてください。
- ・ 年齢にあった、食材・食材の大きさ・硬さなどに注意し、誤飲・窒息事故が起きないように提供方法にも最大の注意を払います。

* 離乳食とアレルギー食

- ・ 0.1 歳児の離乳食期については、食事に関する身体の成長に合わせ、提供する食事の調理方法や素材を変化させ、そしゃくを促したり、手づかみ食べから食器への意欲へつなげることを意識します。
- ・ スプーンや皿、茶碗など使う時や食べる際の姿勢・マナーなど年齢にあった関わりを行いません。
- ・ アレルギーをもつお子さんについては、家庭との連絡をとりながら、原因食材を除去した食事を提供します。ご利用の際は、申請書に記入し、医師の指示書を添えて園まで提出していただきます。
- ・ 完全除去の子どもは、お弁当を持参していただきます。

* 朝ごはんを食べてきてください！

ご飯を食べずに登園した場合、朝起きて幼稚園の給食まで 5 時間～6 時間何も食べないで活動することになります。園では、午前中に特に体を使う活動や話を聞き様々な活動に参加します。運動会の練習など、暑くて水分補給しても食事から摂る塩分が不足していると「熱中症」を引き起こしたり、集中力が持たず園生活が楽しめない、登園をしぶる、園外保育では自分で歩けない、けがをしやすいなど弊害がでます。少しでも食べられる量で構いませんので、「朝ごはん」を食べてくるようにしましょう。

昼寝について

* お昼寝の有無

- ・ 1号認定のお子さんは、お昼寝はしません。3歳以上のクラスも長時間保育のため、疲れや安全に保育が進められないと園が判断した場合行ないます。
- ・ 年齢によって、徐々に時間を短くたりお昼寝をしないなどの場合、お知らせ致します。

* SIDS 予防のための取り組み

- ・ 0～1歳のお子さんは、5分おきに呼吸・体位・体調チェックを体にじかに触れて行ないます。
- ・ 呼吸を確保の確保、SIDS（乳幼児突然死症候群）防止のため、園では仰向け寝を行ないます。お家でもうつぶせ寝ではなく、仰向けで眠るよう癖づけしてください。
- ・ 0歳児クラスは、目視とセンサーチェックを行います。
- ・ 布団など顔にかからないように首から下にかけます。
- ・ 体を温めすぎないように気を付け、室温にも注意します。

* お昼寝に使うもの

- ・ 0、1歳児は、園の布団を使用し、さらに家庭からのバスタオルを使用しています。
- ・ 0、1歳以外は、基本的に簡易ベッド（コット）を使用します。
- ・ バスタオルを2枚持ってきてください。
- ・ バスタオルは、月曜日に持ってきて、週末に持ち帰りますので次回登園日には洗濯してきれいなものを持参ください。



* 簡易ベッド（コット）のメリット

- ・ 床との間に隙間があり、通気性が高いため、ダニ・ハウスダスト予防ができる。
- ・ 汚れても水洗い、消毒が可能。積み重ね可能で収納が容易。軽量のため持ち運びが容易。
- ・ 家庭の布団持参、持ち帰りの負担軽減が可能。

ご家庭への連絡方法について

* 緊急の時に必要です

- 1、お子様の急な病気や怪我の時には「家庭調査票」の緊急連絡先にご連絡致します。
- 2、就労することになった、就労先が変わった、お仕事を辞めた場合は必ず担任にお申し出ください。

* 保護者の電話番号は公表致しません

- ・ 病気や緊急なこと、行事のことで連絡する際は、本園よりご連絡致しますので家庭調査票の「緊急連絡先」には、携帯電話番号もご記入ください。
- ・ ご家庭以外の方からお子様を保育を受けているか否か、また、保護者の方の職場やご家庭についての問い合わせには、応じないようになっておりますので、ご親戚の方・親しい方には事前に伝えておいてください。

***職場への電話連絡は？**

- ・ お子さんが病気や怪我をしたときには、職場へ電話連絡する場合がありますが、その場合、園の名前で職場にかけられる事に抵抗がある方は、お申し付けください。
その場合、園名ではなく担当の保育教諭の個人名でご連絡致します。

***毎日のようすについて**

- ・ 保護者の方とのお子さんに関する情報共有は、お会いしたときに顔を合わせてお話しする、連絡帳（ルクミー）電話連絡などで行ないます。 毎日連絡帳を書かせていただく学年とそうでない学年もあります。
- ・ 個別に時間をとっていただき保護者の方とお話をさせていただく場合もあります。
- ・ 3、4、5歳では、「話す力」を意識して、今日あったことや、行事について、持ち物など毎日の帰りの会などで保護者の方への連絡をお子さんへ伝えることがあります。
是非、お家でお子さんから聞く機会を作ってくださいと嬉しく思います。難しい内容の場合などは園が掲示板や配布物、お電話などにて補足致します。

***園だより・配布お知らせ・掲示・メール配信**

- ・ 園だより・クラスだよりには、行事や準備物など、保護者に連絡する大切なお知らせが記載されています。他の配布物と合わせて必ず、ご確認ください。また、クラス前の掲示物・玄関の掲示板も送迎の際、ご確認ください。

***担任制について**

- ・ 本園では、すべてのお子さんをすべての職員で保育しております。基本的には、担任との情報交換が主となりますが、延長保育時などは、担任以外の職員でもお気軽にお話ください。日中のお子さんのようすなどは、引き継ぐ職員間で情報を共有致します。
- ・ お子さんのようす・体調・怪我なども共有し、ようすを見ていきます。また、支援が必要な場合においても情報を共有し、個別支援を積極的に行ないます。その場合、保護者の方のご協力をお願い致します。
- ・ 職員は毎日シフト制で動いています。週5日以上勤務はできませんので平日お休みの場合やお迎えの際、担任がいない場合もあります。用事のある方は、近くの職員まで声を掛けてください。
また、お子さんのようすなど引継ぎもしてお伝えし、保護者の方に伝えるよう心がけます。

***小学校・他機関との接続について**

- ・ 就学前年となる年長児については、教育保育要領に基づき、小学校との連携があります。通常では、園での育ちをまとめた「教育要録」を就学先の小学校に送付すると共に、各学校の新入学担当とのミーティングを行ないます。この内容につきましては、事前の個人懇談などで保護者の皆様にお伝えさせていただきます。就学についてご相談等ありましたら、お気軽に担任までお問い合わせください。
- ・ 引越しや転園の際も本園に在園中の育ちを指定書式にまとめ、次の教育保育施設に送付致します。
- ・ 園内の就学指導委員会を経て、必要な場合、各市町村の進学先への「教育相談」について提案させていただきます。

*バス運行にかかわり

- 1、運行管理者（園長）のもと、日頃からの安全運転教育・酒気帯び確認・添乗の際のマニュアルの確認を行ない安全に送迎致します
- 2、走行前後のバスの日常的な点検、一年に一度の車検整備を実施し安全に努めます
- 3、乗降の際、転倒によるけがのないよう補助し、安全確認の上、乗降するよう努めます
- 4、登降園の際、乗車表のチェックを行ない、乗り忘れや降ろし忘れのないよう点検します
- 5、やむを得ず窓を開け走行する際は、手・頭など窓から出ていないか注意し安全走行に努めます
- 6、安全に走行するための園児向けの乗車時の約束を徹底いたします
大きな声で話さない、席から立たない、手すりにつかまる、並んで待つ、並んで乗降する、飛び降りない、窓から手や頭を出さない、気分が悪い・トイレなど我慢しない（乗車前に排泄を済ませる）
- 7、安全に乗降したか、確認作業を何度も行なうため、お聞きした内容をあらためてご家庭へ連絡するなどお手数をお掛けするかもしれませんが、ご協力をお願い致します

幼稚園メール配信システムのご案内

本園では緊急時や園からのお知らせにメール配信システム（ルクミー）を導入し、保護者に連絡したい内容について、携帯電話等へ電子メールによる情報配信サービスを行なっております。

また、同じアプリで連絡帳・登園・降園管理・出欠席の連絡・毎日の検温・あずかり保育予約など行ないます。

※登録につきましては、3月末にご案内致します。

怪我について

*安全に対する取り組み

- 1、職員全員が常に安全の意識を持って、日々の保育を行ないます。
- 2、安全な保育環境に関する研修に参加し、常に知識や技術などの習得に努めます。
- 3、施設や遊具・備品などについては、毎日安全点検を行ないます。

*リスクとハザード

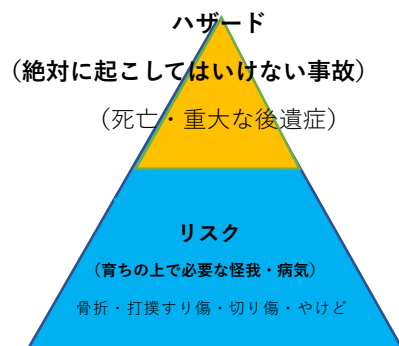
子どもの育ちにとって、必要な怪我、病気は「リスク」として捉えます。子ども達の育ちのためには大小のチャレンジが必要です。

そしてその際には、リスクが伴うことをご理解ください。

園生活の中では、何度もつまずきながら歩行を獲得する、友だちとの意見の相違を経験して、関わりを学んでいきます。風邪や感染症など、家庭よりうつる可能性もより高くなります。

しかし、免疫を獲得し身体は強くなっていきます。本園の怪我や病気に関する考え方について事前のご理解をお願い致します。

また、ハザード（絶対に起こしてはいけない事故）は、排除するよう安全点検・研修を行い実践に活かすよう心掛けます。



***怪我が発生したときは . . .**

もし、園児が怪我をしてしまった際、園長もしくは副園長（教頭）、主幹（主任）保育教諭が医師の診断を必要と判断した場合、保護者のかたへ連絡した後、こちらで病院まで運ばせていただきます。保護者のかたも同伴が可能な場合は、お願い致します。万が一、ご連絡がとれない場合には、園児の身体の安全を最優先させ、本園の指定する医療機関でしかるべき治療等の対処を行ないますので予めご了承ください。

***保護者への連絡は . . .**

1、怪我などの状態が軽度で園内でようすを見ると判断した場合、園内で処置が可能だった場合は、お迎え時、または、降園後なるべく早く保育者から状況説明をさせていただきます。

お伝えする内容は、原則として発生前後の状況と園の対応、その後の経過です。

2、未満児（0、1、2 歳児）の発達の特徴として、集団生活での「自我の芽生え」「自己主張」などからお友達への「ひっかき」「噛みつき」が起こる場合があります。この場合、無意識かつ反射的に行為に及ぶことがほとんどです。原則的には園からは相手の個人名をあえてお伝え致しません。但し、継続的に同じケースが続く場合はお伝えする事があります。

3、集団生活の最成長期である以上児（3、4、5 歳）について、発達の特徴としてお友達関係の中でのトラブルが起こることがあります。この場合は、お子様自身が相手の個人名やその状況など、トラブルの内容をご家族にお話しできるケースが多いのですが、時には正確に伝えられない場合もあります。（時系列があやふや、相手が置き換わっている、ぶつかったことを叩かれた、意地悪をされたのに気づけない、意地悪をしたのに自覚していない、片付けで自分がしまおうとしたものを先にしまった子に「取られた」と思う、先生から見えないところで意地悪をする・される）などなど、日常の中でのトラブルは絶えません。

集団での友だち関係には、特に注意・配慮しお互いが気持ちよくかかわれるよう、サポートすることを心がけています。

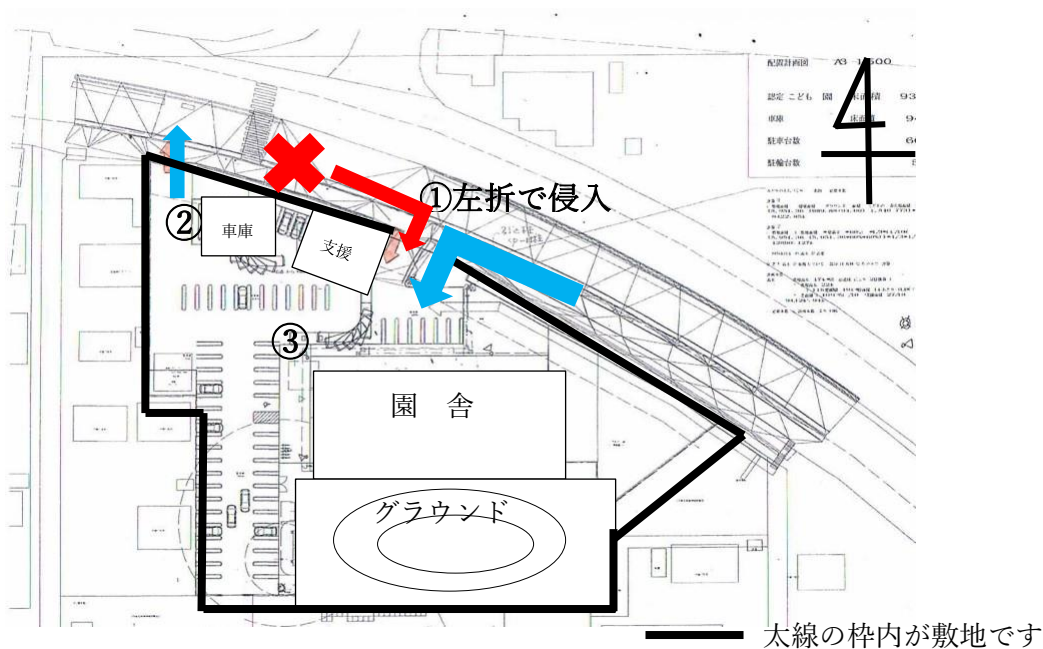
園でのトラブルは、園内で解決するようにしますが、お子さんが言えずに帰宅する場合がありますのでその際は、ぜひお問い合わせください。

また、原則として保護者間での対応は皆様の意向にお任せしておりますが、継続的に同じケースが続く場合などは、園から相手方にご連絡いただくようお願いすることもあります。

駐車場について

<子どもたちの安全のために・・・> ご協力ください

- ・通行の方や他の車両、近隣の民家の通行の妨げにならないようお願い致します。
- ・北東の看板下は、園の敷地ではありませんので、通行・駐車はしないようお願い致します。
- ・短時間でも園舎北側の園バス駐車スペースには停めないでください。
- ・敷地に入りましたら、徐行でお進みください。
- ・車で来園の際は、以下のように出入りをしてください。出入りの際は、歩行者に気をつけて通行願います。
- ・①から左折で入り ②から左折で出る 一方通行となります。
- ・西方面からお越しの際は、国道を右折ではなく一本南側の道路から①のように左折でお入りください。
- ・園バス停車位置は③となりますので、③付近には車を止めないでください。
- ・園敷地の北側（国道側から）しか入ることはできませんのでご注意ください。
- ・敷地内での事故やトラブルなどは、責任は負いかねますのでご了承ください。
- ・許可なく長時間駐車することはご遠慮ください。
- ・近隣の方の迷惑となりますので、敷地以外の駐車は厳禁です！ また、他のお宅の敷地を横切ることのないようお願い致します。



- ・駐車場では危険ですので、お子さんの手を離さずまた、立ち話や子どもたちが遊んだりしないよう速やかにお帰りください。
- ・③で園バスが停車していることがあります。バスの陰から車が来たり、バスからお子さんが見えず事故になることも想定し、近づくことのないようご注意ください。
- ・お車で送迎の場合は、盗難防止のため、施錠してください。
- ・駐車場では、事故防止のため、お子様の手を引いて乗降ください。
なお、敷地内での事故・盗難等につきましては責任を負いかねます。



<バス停について>

※バス停の最終決定は、3月となります。その後のバス停の変更は原則受けられません。

- 新年度バスの利用の有無、バス停の変更などある方は、あらかじめ園にお申し出ください。
- 他のお宅の玄関口、駐車場、道路の幅員、交通量などにより、おうちの近くであっても停車できない場合は、安全に乗降できる場所でバス停を設置いたします。そのため、自宅からバス停までの距離が離れている場合もございます。乗車時間の関係もあり、ご自宅の住所によっては、最寄りのバス停に送っていただくこととなりますので、あらかじめご承知おきくださいますようお願い致します。
- ひと月のうち、一度でも乗車しても料金は1ヶ月分(¥3,500/月)がかかります。片道料金の設定はありません
- バス時刻表は4月の入園式に配布致します
- 個人的な事由により、年度途中にバスコースを変更することは行なっておりません。
年度途中のお引越しの予定等、あらかじめ変更などある場合は、面接日までにお知らせください。

<利用について>

- バス停では、危険防止のためご近所の方の迷惑にならないよう並んでお待ちください。
その際、保護者の方は先頭の子について頂き、道路に飛び出さないようご注意ください。
- やむを得ない事情を除き、他のバス停からの乗降はご遠慮ください。
他のバスコースの利用はできませんのでご了承ください。

※引き渡しの手違いがないように、また、お子さんが不安になりますので宜しくお願いいたします。

- 園バスを利用しない時は、必ず園に電話か、事前に担任への連絡をお願いします
バス乗降の際に、あずかり保育利用の連絡は混乱を招きますので、ご遠慮下さい。
また、連絡帳での連絡は前日までをお願いします。当日の場合は園に電話をしてください。
- 交通状況によってはバス時刻が遅れてしまう場合もありますのでご了承ください。
また、バスアプリの確認もお願いいたします。ご協力お願いします。

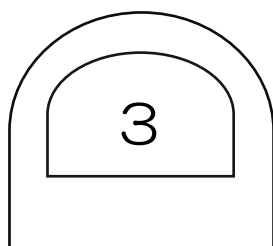
※冬の間、道路状況によっては遅延が予想されます。バス停には必ず携帯電話をお持ちください。

- 冬季バス停が雪で埋まってしまうことがありますので、バス停の雪かきをお願い致します。
- 未成年の方のバス停での送迎はご遠慮ください。

バスバッチについて 入園式時にお渡しするバスバッチに記名をお願いします。

《おもて》 バス停の番号を書いてください

《うら》



★園帽子の左側につけてくださいね！！



【子育て支援事業】

- 1、親子未就園児クラス
- 2、一時預かり事業（1歳半～3歳未満）
- 3、一時預かり事業（学童）1年生～6年生

※ 2、3に関しましては、現在休会しております。

★さくらんぼ組（親子未就園児教室）

1、条件

- *1歳半～2歳の親子
- *赤ちゃんの日（不定期）

2、内容

- *親子で制作・自由遊びなど支援ハウスや隣接する幼稚園で活動します
- *幼稚園教諭・保育士の資格を持ち、同じ子育て中の専任の担当がおりますので、入園・子育て・幼稚園の日常など遠慮なくご相談ください。

3、定員

- *親子 5組程度（申し込み先着順）

4、利用時間・金額

- *実施日 火・木（10：00～12：00）
- *参加費
 - ・無料
 - ・活動によっては実費徴収もありますので、その際はあらかじめお知らせ致します

5、申し込み方法

- *お電話あるいはシステムにより予約
- *予約時間の早い方からの順番になります
- *なるべくたくさんの方がご参加いただけるよう、一家庭 週1回のご参加に限らせていただく場合があります

6、持ち物

- *着替え、おむつ、タオル、水筒他お子さんのお出かけに必要なものは各自ご持参ください
- *その他、ご用意いただくものがありましたら、あらかじめお知らせ致します



★一時預かり事業 対象：1歳半～3歳未満



1. 条件

* 卒園児、在園児のきょうだい対象です。(その他の方はご相

2、一時保育の内容 ※就労証明、その他証明が必要です

* 家庭における保育が断続的に困難となる場合

保護者の断続的、短時間労働、職業訓練、求職活動、就学、ボランティア活動、社会活動

* 家庭における保育が緊急に困難となる場合 ※診断書等の提出が必要な場合があります

保護者の傷病、災害、事故、出産、看護、介護など

3、定員 5名程度

* 対応する職員の人数によっては、定員に満たなくてもお断りすることもありますのでご了承ください。

4、利用金額・時間

保育料 ￥200/30分 9:00～15:00

給食代 ￥400/1食

おやつ代 ￥100/1食

※きょうだいの場合も、一人ずつ料金がかかります。

※事前のお申し込みが原則です。

※人数が多い場合はお断りする場合がありますが、緊急の場合はご相談ください。

5、場所 認定こども園帯広東幼稚園

6、利用できない日

* 幼稚園の休園日(土、日、祝日、盆休、年末年始など)

* 長期休業

* 臨時休園、インフルエンザ等による学級閉鎖など急きょ対応できない場合もありますので電話等でお確かめください。

6、保険について

傷害保険に加入しています

7、持ち物

①おむつ ②お尻ふき ③着替え ④エプロン ⑤お手拭(濡れていないもの) ⑥帽子

※(2)、(3)をご利用の方は、その他にバスタオル(2枚)を持たせてください。

★学童児一時預かり保育事業 対象：小学校1年生～6年生

1. 条件

- * 卒園児、在園児のきょうだい対象です。(その他の方はご相談ください)
- * 学童保育などに通所していない児童 (小学校1年生～6年生)
- * 家庭における養育が緊急に困難となる場合
保護者・家族の傷病、災害、事故、出産、看護、介護など
※診断書等の提出が必要な場合があります

2. 時間 小学校放課後～17:30

原則保護者、身内のかたが、送迎をお願いします。
その他、知人の場合はあらかじめお知らせください。

3. 定員 10名程度

4. 場所 認定こども園帯広東幼稚園

5. 実施日

- * 月～金 (土、日、祝 お盆休 年末年始は除く)



6. 利用できない日

幼稚園の休園日 (日、祝日、盆休、年末年始など)
※長期休業 (事情によりお受けしますのでご相談ください)
※臨時休園、インフルエンザ等による学級閉鎖など急ぎよ対応できない場合もありますので電話等でお確かめください。

7. 料金 30分 ¥100

8. おやつがでます (15:00頃)

※アレルギーのあるお子さんは、あらかじめお伝えください。

9. 持ち物

帽子、勉強道具

10. お申込み方法

あらかじめ日程が分かっている場合は、申込用紙に記入の上、事前にお申し込みください。緊急の場合は、お電話でも対応いたします。その場合、理由もお伝えくださ